

◎各校テニス部監督 様

大会ディレクター

岡村 智和

試合当日の打合せ時間の短縮のため、注意事項プリントを用意しました。

以下、1～18の項目をよくお読みいただき、試合メンバーへの周知徹底もしておいていただけると幸いです。よろしくお願いいたします。

試合要領及び注意事項

※確認・・・特別な理由による、メンバーの変更、氏名の間違いなどを当日確認します。原則としてメンバーの変更は認めませんが、監督の皆さんの合意が得られた場合は認めます。また、当日の打ち合わせ以降のメンバー変更は認めないものとします。

1. 試合は3シングルス、2ダブルスの5ポイント制で行います。
2. 選手はシングルスとダブルスに重複して出場できません。(選手は最低 7名必要)
3. すべての試合を1セットマッチ(6-6タイブレーク)とします。また、1ゲーム目終了時のエンドチェンジはベンチに座るような休憩はできません。(セットブレーク・3ゲーム終了以降のエンドチェンジの時より OKです)
※団体戦という性格上、ごく短い時間の監督あるいはベンチコーチからの助言は可とします。
4. ジャッジはセルフジャッジとします。
5. 試合の順番は、ダブルス2・1、シングルス3・2・1の順に行います。
6. オーダーは対戦校によって変えて構いません。(シングルス1の選手がシングルス2の選手よりも強いとは限りません)
7. 最初の3試合で勝負がついたとしても、5試合すべて行ってください。
8. 試合の前にオーダー用紙を監督の先生は書いてください。(対戦校に渡す分と大会本部に提出してもらう分です)
9. 試合に入るときは、1つのコートに両チームの選手を整列させ、選手紹介、オーダー交換の後、コート割を決めて試合を始めて下さい。
10. ウォーミングアップは、サービス練習を各4本(片側2本ずつ)のみとします。
11. 1つのコートに **1名**のベンチコーチ(登録されている引率教諭1名または生徒)を置くことができます。ベンチコーチは コートの定められた位置にいるようにしてください。
12. ベンチコーチはエンドチェンジの時のみ選手にアドバイスができます。
13. 試合が終わったら、勝利チームの監督は、記録用紙に試合結果を記入し、対戦校の監督に確認のサインをもらい、ボールと共に本部へ提出してください。(戦績はもちろん、オーダーの間違いがないか、確認してください)
14. 選手の服装については、倫理規定を遵守してください。〔「ルールブック」P135～138の該当するページをご覧ください〕色物も 可ですが、メーカーロゴ等の大きいものは着替えさせてください。
15. コートの外からの応援は原則拍手のみですが、団体戦の性格上、試合の妨げとならない声援は可とします。ただし、試合中のアドバイスはいかなる場合もしてはならないということを選択手に伝えてください。
16. シングルの選手にはシングルスティックを立てるよう伝えて下さい。
17. **カウントのコール**はサーバーの義務です。サーバーは必ずレシーバーに聞こえるように大きな声でカウントをコールさせてください。また、アウトやフォールのコールは、瞬間的に、また相手に聞こえるような大きな声と明確なハンドシグナルで行ってください。
18. 本部前のオーダーオブプレーにしたがって、各校コートに入ってください。

※当日は8時から公式練習、8時30分顧問打ち合わせがありますので早めに集合をお願いします。